

平成27年度

中小企業振興に関する事業の実施状況

三 沢 市

目 次

■ はじめに	1
■ 新築リフォーム支援事業	2
■ 三沢市起業化支援事業費補助金	3
■ しごとづくり支援補助金	4
■ 特産品開発促進補助金	5
■ 三沢市雇用創造推進事業	6
■ 簡易小口保証特別融資保証料補給金	7
■ 優良従業員・優良事業主表彰	8
■ 三沢市産業情報メール	9
■ 経済産業省補助金等施策説明会	10
■ 三沢市創業相談ルーム	11
■ 過去3か年の市発注契約における 地元中小企業者受注状況の推移	12

はじめに

市内には多くの企業がありますが、その大多数は中小企業であり、雇用、消費活動、個人所得及び税収など様々な面から、地域経済の発展や市民生活の向上に貢献しています。

しかし、中小企業を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化などの影響による地域経済の低迷により、今後更に厳しさを増していくものと考えられます。

日々変化する経済的社会的環境に適応し、中小企業が成長発展していくためには、中小企業自らの努力はもちろんですが、私たちも、中小企業が地域にとって欠かすことのできない存在であることを十分に認識し、応援していくことが必要です。

そこで三沢市では、平成27年12月、中小企業が担う役割とその重要性を示すとともに、中小企業者や中小企業団体、大企業、金融機関、市民など、中小企業に関わる全ての方々の役割を明確にし、互いに連携しながら、地域全体で中小企業を支援することで、より豊かな地域社会の実現を図ることを目的に、三沢市中小企業振興条例を制定いたしました。

この「中小企業振興に関する事業の実施状況」の公表は、市が各年度において行っている中小企業向けの支援施策を確認していただくため、条例の規定に基づき、毎年度取りまとめ、お示しするものでございます。

どうぞ、この実施状況をご覧いただき、当市の中小企業の振興施策をご理解いただくとともに、更なる振興に向けご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新築リフォーム支援事業

予算額 : 56,380,000 円
 決算額 : 39,659,969 円
 財源 : 一般財源100%

【目的及び概要】

<目的>

市内建設業者の受注促進により、経済の活性化及び雇用の確保を図る。

<概要>

当該事業費補助金参加登録店に発注する下記工事を実施する市民に対して補助金を交付する。

- ・住宅新築工事
- ・住宅リフォーム工事
- ・空き店舗改装出店工事
- ・空き家取壊し工事

【平成27年度の実績・効果】

<実績>

●補助金の交付実績

		住宅新築工事	住宅リフォーム工事	空き店舗改装出店工事	空き家取壊し工事	計
H25	件数	48件	171件	3件	16件	238件
	金額	22,730,000円	23,880,000円	2,960,000円	1,930,000円	51,500,000円
H26	件数	33件	164件	3件	17件	217件
	金額	15,890,000円	23,660,000円	3,930,000円	1,810,000円	45,290,000円
H27	件数	22件	168件	2件	18件	210件
	金額	10,650,000円	22,940,000円	2,990,000円	1,890,000円	38,470,000円

<効果>

市内建設業者への受注促進による経済の活性化及び雇用の安定・確保に寄与した。また、市内定住化促進についても効果的であったと考える。

●工事費の実績及び登録業者数

		登録業者数	住宅新築工事	住宅リフォーム工事	空き店舗改装出店工事	空き家取壊し工事	計
H25	57社	1,021,479,403円	375,074,741円	14,449,300円	20,012,500円	1,431,015,944円	
H26	62社	775,882,494円	375,254,388円	16,036,320円	18,709,440円	1,185,882,642円	
H27	67社	449,374,957円	335,074,511円	9,655,357円	20,097,606円	814,202,431円	

【今後の事業展開】

当該事業を利用する市民や参加登録店からも高評価を得ていることから、引き続き事業を推進していく。

担当課：経済部産業政策課

三沢市起業化支援事業費補助金

予算額 : 3,000,000 円
決算額 : 1,863,000 円
財源 : 一般財源100%

【目的及び概要】

<目的>

新たに起業化を図る事業または新分野への進出を図る事業の実施に要する経費の一部を補助することにより、雇用の創出及び所得の向上、市内産業の活性化を図る。

<概要>

認定を受けた事業に要する経費のうち、補助対象経費の8割以内（上限100万円）を補助する。

【平成27年度の実績・効果】

<実績>

●補助金の交付実績

	件数	補助金額
H26	3件	1,748,000円
H27	2件	1,863,000円

- ・ゴボウを使った加工品の製造・販売
- ・地場産品を使った料理の提供

<効果>

当該事業を実施することによって、地場産品を活用した商品の開発や新たな雇用の場を創出する機会となっていることから、一定の効果があったものとする。

【今後の事業展開】

雇用の創出と市内産業の活性化のため、引き続き事業を実施していく。

担当課：経済部産業政策課

しごとづくり支援補助金

予算額 : 42,000,000 円
決算額 : 37,658,000 円
財源 : 国支出金100%

【目的及び概要】

<目的>

三沢産の農林水産物を活用し、付加価値の高い商品開発や販路拡大、創業などを行う事業者又は団体を支援し、当市の農林畜水産業の活性化及び安定した経営と雇用の創出を図る。

<概要>

補助対象経費の8割以内（上限1,000万円）を補助する。

【平成27年度の実績・効果】

<実績>

	件数	補助金額
H27	4件	37,658,000円

- ・パイカのレトルト食品の製造・販売
- ・長芋の冷凍食品の製造・販売
- ・ヒラメの真空パックの製造・販売
- ・三沢産海産物のパエリアの素ほかの製造・販売

<効果>

お土産品や特産品が少ない当市において、当事業により支援したことによって、農産物と水産物の付加価値の高い加工品が開発され、当市の産業の活性化に寄与した。

【今後の事業展開】

当市の農林畜水産業の活性化及び安定した経営と雇用の創出を図るため、引き続き事業を実施していく。

担当課：経済部観光物産課

特産品開発促進補助金

予算額：5,000,000円
決算額：3,386,000円
財源：一般財源100%

【目的及び概要】

<目的>

市内で生産された農林畜水産物等を原材料とした付加価値の高い加工品の開発や製造を促進し、農林畜水産業及び関連産業の活性化を図る。

<概要>

補助対象経費の8割以内（上限100万円）を補助する。

【平成27年度の実績・効果】

<実績>

	件数	補助金額
H25	4件	3,948,000円
H26	6件	4,180,000円
H27	6件	3,386,000円

- ・パイカのレトルト食品
- ・地場産品を使った弁当
- ・ごぼううどんの半生麺
- ・根菜ポタージュスープのフリーズドライ
- ・ごぼう茶
- ・ゴボウそばの生麺・乾麺

<効果>

三沢市特産の魚介類や肉、野菜など全国に誇れる特産物を使用した新たな加工品が開発・販売されたことにより、三沢市の基幹産業である農畜水産業及び関連産業の活性化が図られた。

【今後の事業展開】

当市の農林畜水産業及び関連産業の活性化を図るため、引き続き事業を実施していく。

担当課：経済部観光物産課

三沢市雇用創造推進事業

予算額 : 58,759,000 円
決算額 : 40,266,183 円
財源 : 国支出金92%
一般財源 8%

【目的及び概要】

<目的>

地域事業者の事業拡大、新規創業者の商品開発支援、求職者のスキルアップ支援を行うほか、当市の特産物を活かした6次産業化への取り組み、地域の特色を活かした観光事業を発展させることにより、地域の雇用を創出する。

<概要>

事業実施主体：三沢市雇用創造推進協議会（代表：三沢市長）

- ・新規事業や事業拡大を目指す事業主を対象とした雇用拡大に関する各種セミナーや、求職者や転職希望者、創業希望者を対象とした人材育成に関する各種セミナーを開催。
- ・ハローワーク三沢と共催で、事業者と求職者を対象に合同就職面接会を開催。
- ・協議会職員による加工品の開発を基礎とした6次産業化事業及び観光モニターツアーを実施。

【平成27年度の実績・効果】

<実績>

平成24年度から事業実施

- ・各種セミナーを開催（事業実施期間4年間で延べ262日895時間）。

	各種セミナー		合同面接会	
	参加企業数	参加者数	参加企業数	参加者数
H24	88社	286名	10社	36名
H25	109社	370名	19社	66名
H26	76社	145名	13社	41名
H27	73社	103名	18社	21名

- ・協議会職員により、ゴボウを活用した加工品を開発。
- ・学習型観光モニターツアーと地域資源を活かした体験型観光モニターツアーを実施。

<効果>

平成27年度では、24名が就職・創業し、平成24年4月から平成28年3月までの4年間では、合計261名の雇用を創出した。

	就職者数
H24	74名
H25	115名
H26	48名
H27	24名

【今後の事業展開】

平成28年3月31日をもって当事業は終了となったが、関係機関と連携し、地域の雇用創出を図っていくこととする。

担当課：経済部産業政策課

簡易小口保証特別融資保証料補給金

予算額 : 10,000,000 円
 決算額 : 9,919,787 円
 財源 : 一般財源100%

【目的及び概要】

<目的>

市内中小企業者の金融機関からの資金調達を円滑にする。

<概要>

市内の中小企業者が金融機関から資金の借入れする際、一定の条件を満たす場合、市が信用保証料の補給を行う。

- ・簡易小口資金特別保証制度……信用保証料を市が全額補給
- ・中小企業活性化資金特別保証制度…信用保証料を市が半額を補給
- ・中小企業創業支援資金保証制度……信用保証料を県で3割、市で7割を補給

【平成27年度の実績・効果】

<実績>

●信用保証料補給額実績

		簡易小口資金 特別保証制度	中小企業活性化 資金特別保証制度	中小企業創業支援 資金保証制度	計
H25	件数	55件	10件	—	65件
	金額	4,224,587円	2,384,340円	—	6,608,927円
H26	件数	52件	6件	3件	61件
	金額	4,548,083円	1,202,130円	418,505円	6,168,718円
H27	件数	68件	6件	6件	80件
	金額	8,222,224円	1,108,625円	588,938円	9,919,787円

※中小企業創業支援資金保証制度は、平成26年度から実施。

<効果>

市内の中小企業者の円滑な資金調達に寄与した。

●融資金額実績

		簡易小口資金 特別保証制度	中小企業活性化 資金特別保証制度	中小企業創業支援 資金保証制度	計
H25		270,100,000円	141,260,000円	—	411,360,000円
H26		229,113,000円	68,300,000円	13,600,000円	311,013,000円
H27		342,103,000円	70,800,000円	27,500,000円	440,403,000円

【今後の事業展開】

当該事業を利用する中小企業者が増加傾向にあることから、引き続き事業を推進していく。

担当課：経済部産業政策課

優良従業員・優良事業主表彰

予算額：296,000 円
決算額：277,538 円
財源：一般財源100%

【目的及び概要】

<目的>

勤務成績が優良で他の模範となる従業員及び市商工業の振興及び発展に功労のあった者を表彰することで、市内事業者の勤労意欲の高揚を図る。

<概要>

同一の場所に10年及び20年以上勤務し、勤務成績が特に優良で模範となる従業員及び市商工業の振興及び発展に特に功労のあった者を市長が表彰する。

【平成27年度の実績・効果】

<実績>

	優良事業主	優良従業員		計
		勤続20年以上	勤続10年以上	
H25	1名	38名	75名	114名
H26	1名	37名	89名	127名
H27	1名	41名	80名	122名

更なる勤労意欲の高揚を図るため、三沢市商工会主催で講師を招聘しての記念講話も開催した。

<効果>

市内事業者の勤労意欲の高揚を図ることができた。

【今後の事業展開】

就業者の勤労意欲の高揚のため、引き続き実施することとする。

担当課：経済部産業政策課

三沢市産業情報メール

予 算 額 : 0 円
決 算 額 : 0 円
財 源 : なし

【目的及び概要】

<目的>

登録業者へ事業に役立つ最新情報を提供し、活用してもらう。

<概要>

事前に登録した方を対象に、国・県・市の各種補助金制度やセミナー等事業に役立つ最新情報をメールにより配信する。

【平成27年度の実績・効果】

<実績>

平成26年5月開始

- ・登録者数 132件（平成28年3月31日現在）
- ・配信回数 15回（月1回程度）

<効果>

補助金など幅広い最新情報を一括で配信することにより、より多くの方々に施策を利用していただく機会を提供できるほか、いち早く配信することにより、よりよい施策の検討や合意形成、書類作成など時間的猶予を提供できるなど、事業者の利便性向上につながっている。

【今後の事業展開】

年々登録者が増加し、認知度と必要性は高まっていると考えられるものの、更なる登録者の増加を目指し、本事業を利用してもらえるよう広く広報していくこととする。

担当課：経済部産業政策課

経済産業省補助金等施策説明会

予算額： 0 円
決算額： 0 円
財源： なし

【目的及び概要】

<目的>

経済産業省予算に係る各種施策について、中小企業者等への周知及び活用を促す。

<概要>

東北経済産業局と連携し、経済産業省予算に係る補助金等の各種施策に関する説明会を開催。

【平成27年度の実績・効果】

<実績>

	参加者数	会場
H26	25名	商工会館講堂
	74名	市役所大会議室
H27	57名	国際交流教育センター研修室

主な説明内容

- ・ 施策開発、設備投資等に係る支援補助金
- ・ 販路開拓に関する支援事業
- ・ まちづくりに関する支援事業
- ・ 地域創業促進支援事業
- ・ 小規模事業者向け支援事業 等

<効果>

経済産業省所管の地域経済活性化に関する支援施策や企業向けの支援措置等について、地域の企業や関係機関に対し、いち早く情報を提供するとともに、担当者による相談の場を設けたことにより、参加した多くの中小企業者等に支援施策等をより深くご理解いただけたこと、また、積極的に検討・活用いただいたなど、国の補助金等支援施策等のハードルを下げ、より手軽に活用できる機会を提供することができた。

【今後の事業展開】

各種支援施策を周知させる機会として効果的であることから、引き続き東北経済産業局と連携し、事業を実施していく。

担当課：経済部産業政策課

三沢市創業相談ルーム

予算額 : 0 円
決算額 : 0 円
財源 : なし

【目的及び概要】

<目的>

創業希望者からの相談に対応することにより、創業を促進し、安定した経営と雇用の拡大を図る。

<概要>

21 あおもり産業総合支援センターと連携して、創業・起業支援の専門家を配置し、構想、企画の段階から創業、起業に至るまで、幅広く相談に対応する。

設置場所…三沢市商工会館3階

開設日……毎月第2第4火曜日

【平成27年度の実績・効果】

<実績>

平成27年6月開設

- ・相談者数…22名
- ・相談件数…延べ57件

<効果>

専門家が対応することによって、創業希望者の相談に幅広く対応することができ、創業相談も増加傾向にあることから、一定の効果があるものとする。

創業者数…1名（サービス業）

【今後の事業展開】

事業者の安定した経営と地域の雇用の拡大を図るため、引き続き実施していく。

担当課：経済部産業政策課

過去3か年の市発注契約における地元中小企業者受注状況の推移

【物件】（物品、印刷）

（単位：件、百万円）

区分	官公需契約総額		うち地元中小企業者の契約実績		比率	
	件数 (A)	金額 (B)	件数 (C)	金額 (D)	件数 (C)/(A)	金額 (D)/(B)
平成25年度	74	152	48	48	64.9%	31.6%
平成26年度	98	162	73	65	74.5%	40.1%
平成27年度	90	217	67	72	74.4%	33.2%

【工事】（工事、修繕）

（単位：件、百万円）

区分	官公需契約総額		うち地元中小企業者の契約実績		比率	
	件数 (A)	金額 (B)	件数 (C)	金額 (D)	件数 (C)/(A)	金額 (D)/(B)
平成25年度	199	2,614	160	2,323	80.4%	88.9%
平成26年度	209	6,594	164	5,438	78.5%	82.5%
平成27年度	202	2,967	161	2,733	79.7%	92.1%

【役務】（業務、測量、設計）

（単位：件、百万円）

区分	官公需契約総額		うち地元中小企業者の契約実績		比率	
	件数 (A)	金額 (B)	件数 (C)	金額 (D)	件数 (C)/(A)	金額 (D)/(B)
平成25年度	227	528	119	339	52.4%	64.2%
平成26年度	222	595	112	328	50.5%	55.1%
平成27年度	275	685	125	322	45.5%	47.0%

【計】

（単位：件、百万円）

区分	官公需契約総額		うち地元中小企業者の契約実績		比率	
	件数 (A)	金額 (B)	件数 (C)	金額 (D)	件数 (C)/(A)	金額 (D)/(B)
平成25年度	500	3,294	327	2,710	65.4%	82.3%
平成26年度	529	7,351	349	5,831	66.0%	79.3%
平成27年度	567	3,869	353	3,127	62.3%	80.8%

※地元中小企業者とは、三沢市内に本店を有する中小企業者をいう。

※官公需契約とは、地方公共団体等が物品を購入したり、サービスの提供を受けたり、工事を発注した契約をいう。

※管財課契約係で契約を行った30万円以上の案件。

※上水道関連と病院関連の契約については、含まれていない。